

スポレク広場が人工芝になってリニューアルオープン

1992年(平成4年)から使用しているスポーツレクリエーション広場(以下、スポレク広場)が、昨年10月からの改修工事を終え、人工芝の広場として生まれ変わりました。

Close Up

3月5日、スポレク広場人工芝改修工事の完成を祝う記念イベントが開催されました。スポーツ少年団や関係者など450人が参加。新しいスポーツ拠点の誕生を祝いました。オープニングセレモニーの冒頭で金子正一町長は「毎年10月の町民体育祭の会場になっているスポレク広場。町のスポーツ活動の拠点として、たくさんの人に使ってもらいたい。子どもたちの夢と希望を育む場所になってほしい、思いっ切り体を動かして競技力の向上はもちろん、健康づくりにも生かしてほしい」と話しました。

イベントでは、キックターゲットや輪投げ、ターゲットバード、グラウンド・ゴルフのほか、国内ラグビーチームの強豪、パナソニックワイルドナイツの3選手によるラグビー教室なども行われました。この改修で、邑楽町では初めて人工芝を採用したグラウンドになりました。これは邑楽郡内でも初めてで、東毛地区では太田市に次ぐ2番目です。一年を通して快適なグラウンドコンディションの中で、日々の利用をはじめ、町民体育祭などの行事、各種団体のスポーツ活動が盛り上がるのが期待されます。



①タグと呼ばれるベルトを腰に付けて、タグを取ったり取られたりの追いかけっこ ②パナソニックワイルドナイツの選手に教わってラグビーボールをキック ③軽スポーツコーナーには輪投げやグラウンド・ゴルフなど ④クッション性を高めるための黒いゴムチップに子どもたちは興味津々 ⑤野球少年も、スポレク広場ではサッカーをせずにはられない

スポレク広場の人工芝化を語る

芝生は人の心と体に優しく作用するといえます。一方で実際に維持・管理するとなると、課題や注意すべき点がありそうです。人工芝の導入に至った背景からメリットとデメリット、そして今後の活用方法に関係者の皆さんに聞いてみました。

Interview



恩田 聖美さん (天王元宿・5区)

町民みんなに愛されるグラウンドに

人工芝に初めて足を付けました。思っていたよりフワフワしていました。けがが少なくなりそうですね。小学生の息子は空手を習っています。そのため、スポレク広場に来るのは町民体育祭くらいですが、老若男女、幅広い世代の人たちが集まって使う場所だから、整備されたことはいいことだと思います。

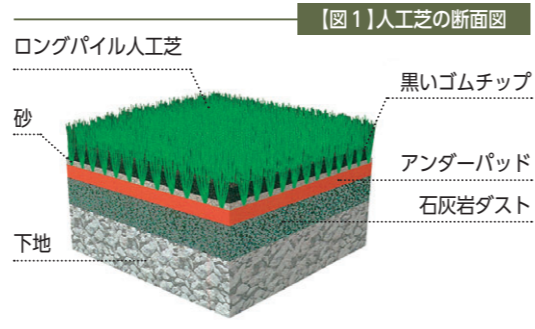
9か月になる娘の燈も人工芝を気に入ったみたい。将来はサッカー選手かな(笑)。今回の改修で、今までスポレク広場を使ったことのない人が使えるような機会が増えるといいな、って思います。



オープニング記念のテープカットの瞬間、子どもたちが一斉に風船を飛ばす



改修前のスポレク広場で町民体育祭
写真は第56回(平成26年)大会



もや保護者にとってスポーツがより身近になれば、やがてスポーツコミュニティの形成、ながると思っています。

指導者の立場から
熊倉 サッカーでは、ボールコントロールの技術を身に付けるのと同時に、周りを観る目を養い、視野を確保することがとても大切です。人工芝のグラウンドでトレーニングすると、ボールコントロールがストレスなく行えるようになるため、顔が上がり、視野の確保が容易になって技術向上が見込めます。

ブラシやレーキをかけたたりするグラウンド整備の必要がなくなりませんが、落ち葉拾いやゴミ拾いなどをこれまで以上にちゃんとやるようにしたいと思えます。今ある環境が当たり前ではなく「ありがたい」という奉仕の心を引き続き育てていかなければいけないと思っています。

今回の改修でスポレク広場が新しく生まれ変わり、私も子どもたちと一緒に喜んでいきます。素晴らしい環境になり、指導している子どもたちを巧くしなやかにするというプレッシャーがより一層強くなりました(笑)。



子どもが結構いますので(笑)。

特に子どもたちにはたくさん利用してもらって、思いっきり転んでもらいたいですね。今はうまく転べない子どもが多くて、転ぶと手が出ずに顔をけがする子どもが結構いますので(笑)。

施設管理者の立場から
山口 人工芝になったことで、守っていただきたいことがあります。新しくなったスポレク広場をみんなで気持ちよく使っていくためのルールです。ご協力をお願いします(ルールは次ページ)。

スポレク広場改修記念オープニングサッカー 新しいグラウンドで確かめた人工芝の感触



スポレク広場が人工芝に改修され、その感触をみんなに味わってもらうために開催したスポレク広場改修記念オープニングサッカー。スポーツ少年団からシニアまでの町内サッカー関係者約200人が参加しました。参加者は人工芝の感触を確かめるように走ったりボールを蹴ったりしました。

邑楽クラブシニア40のチームで参加していた、町スポーツ推進委員の安部幸宏さんに話を聞きました。

Interview



安部 幸宏さん
(水立大黒・23区)

土のグラウンドと比べて足元の凸凹がないから、ボールコントロールがスムーズだし、転んでも痛くないのでプレーしやすくなりました。もちろん、サッカーだけのグラウンドではありません。皆さんにも人工芝の感触を味わってほしいです。町民体育祭が楽しみです。



スポレク広場の人工芝化を語る



町体育協会
小澤 康弘 会長



邑楽サッカースクール
熊倉 正 監督



町民体育館
山口 哲也 館長

スポレク広場のこれまで

小澤 スポレク広場は1992年(平成4年)以降、主にサッカーグラウンドとして使用されてきました。また、今年58回目を迎える町民体育祭では第36回大会から会場として使ってきました。他にもジュニアアマゾン大会やグラウンド・ゴルフ大会など規模の大きい大会の会場として使用。平成18年には会場に仮設のバックネットを張って、女子ソフトボール県大会の会場になったこともあったんですよ。

山口 近年の年間利用者数は24年度が2万9144人、25年度が2万8799人、26年度が2万4245人です。日々の利用状況は、午後からの利用が目立ちます。夕方からスポーツ少年団、そして夜間からはジュニアユースや大人のサッカーチームも利用しています。

人工芝化への流れ

山口 町としても現状で問題が多いという認識は持っており、体育協会からの申し入れを受けて、町長はじめ町執行部で検討した結果、改修の実施を決定しました。また、独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)の「スポーツ振興くじ助成金」によるスポーツ振興事業助成交付を受けられるのも理由の一つでした。

スポレク広場の人工芝の特徴

山口 スポレク広場に採用したロングパイル人工芝は、長いパ

イル(芝葉部)の人工芝と、パイロンの隙間を埋める充填材で構成されています。クッション性のある黒いゴムチップや、粒度を調整して固まりにくくした砂などを詰め込んでパイロンを立たせ、天然芝のようなプレー感と風合いを造りました。

さらに、下地の上はコンクリートで舗装するのが一般的ですが、石灰岩ダストを使用し固めました。その上にはアンダーパッドと呼ばれるポリエチレン製のクッションを敷き、その後人工芝を敷くなど、膝や腰に負担が掛からないよう工夫されています(左ページ図)。

熊倉 山口館長が言うように、プレー感は天然芝に近く、安定していると思います。体に負担が掛からないような工夫はありたいですね。子どもを預かる私としては、何より土ほこりや雨でぬかるむなどのトラブルが無く、天候に影響されなくなるのがいいですね。グラウンドコンディションが悪いことを理由に休みにすることがなくなるわけですから(笑)。

小澤 グラウンドを芝生化するメリットは土ほこりが起こらないこと。また、けがの予防にもなります。固い土のグラウンドと違って、子どもたちが思いっ

天然芝という選択は?

山口 天然芝は地温の上昇を防ぐなど環境的な面で期待できます。一方で天然芝を維持・管理するためには、雑草を取ったり、芝刈りをしたり、水や肥料をやったり、傷んだところを修復したりと、さまざまな作業が必要になります。使用を重ねれば必ず芝を痛めるので、その回復には養生期間を設けなければなりません。

せん。養生期間中はグラウンドを使うことができません。人工芝はメンテナンスフリーで管理費が極端に少なく、ランニングコストが大幅に軽減できます。また、埋め込みラインにより、ライン引き作業や石灰費用を減らすこともできます。何より雨が降っていても使えますから、休館日を除けば一年中使用可能です。つまり、町民体育祭や普段の利用が、天候に左右されることなく予定通りに行えます。今では品質も向上し、やけどなどのけがも少なくなりました。

小澤 スポレク広場周辺には幼稚園や保育園、小中学校があります。それらの関係者に大いに使ってもらって、地域の子ど



Interview

町体育協会
小林 滋田 前会長








ここ数年の町民体育祭は雨に見舞われ、水たまり・泥沼化した状態で開催でした。延期を検討した年もありましたが、延期しても一週間後の予備日までに選手集めができる行政区は少なく、体育協会役員と町職員がグラウンドを整備したり、プログラムを短縮したりして開催してきました。スポレク広場のグラウンドの改善は利用者の願いであり、急務でした。そこで、体育協会として町に人工芝化の要望書を提出したのです。町当局のご理解をいただき、こんな素晴らしい施設が出来上がり、本当にうれしく思います。

新・スポレク広場 利用案内



面積 8,970㎡(人工芝部分)
用途 サッカーフィールド一般1面(白色ライン)
 サッカーフィールドジュニア2面(黄色ライン)
 200mトラック(青色ライン)
工事期間 平成27年10月6日～平成28年2月29日
工事費総額 1億7,679万6千円
 ※うちスポーツ振興くじ(toto)助成金4,800万円

スポレク広場は町内で最初に「人工芝」を敷いた施設になります。「人工芝」には「土・砂」「天然芝」とは違う注意点がありますので、お知らせします。

-  1. 金属製の部品が付いたスパイクの使用は禁止です。また、ハイヒールなどかかとが鋭利な履物での入場も禁止です。
-  2. グラウンド内は全面禁煙です。火気使用も禁止です。高温の物を人工芝の上に置くと、溶けてしまいます。
-  3. 靴底に付着した泥・ゴミは、きれいに落としてからグラウンド内に入るようにしてください。
-  4. 人工芝エリア内での水分補給は水に限ります。ほかのスポーツドリンクなどは持ち込まないでください。飲食は禁止です。あめ・ガムも禁止です。
-  5. 人工芝エリア内に重量物を置くことや車両の乗り入れは禁止です。人工芝を痛める原因になります。
-  6. 同じ箇所を繰り返し使用すると摩耗の原因となるため、なるべく違う箇所を使用してください。
-  7. ペットを連れての入場はできません。

みんなで使う
スポレクだから
ルールを守って
大切に使う



町民体育館
 ☎88-5355 FAX 88-7659

天然芝に比べて暑くなりやすいので、熱中症対策を十分に取ってください。そのほかスポレク広場に関することは、町民体育館まで。

スポーツ振興くじ「toto」

信じよう。スポーツの力を。



osoo BIG toto やBIGの収益は、日本のあらゆるスポーツに役立てられています。

スポーツ振興くじ(toto)は、子どもからお年寄りまで、誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や、競技水準の向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興政策を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。

独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)では、スポーツ振興くじ(toto)の収益をもとに、地方公共団体やスポーツ団体が行うスポーツの振興を目的とする事業に対して「スポーツ振興くじ助成金」によるスポーツ振興事業助成を平成14年度から実施しています。

スポーツ・レクリエーション広場の人工芝改修工事は、totoの助成を受けています